

公益社団法人愛知県医師会 第39回(定例)理事会議事録

開催日時：平成31年3月28日(木) 午後2時30分～午後5時00分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／城 義 政 市川 朝 洋 杉 田 洋 一

理事／伊藤 健 一 加藤 雅 通 大輪 芳 裕 西山 朗 榎尾 富 二

樋口 俊 寛 瀨 瀨 雅 明 細川 秀 一 野田 正 治 林 義 久

浅井 清 和 湯澤 由 紀 夫 田那村 收 小出 詠 子 渡邊 源 市

監事／川上 雅 正 野口 良 樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達 哉

代議員会副議長／伊藤 宣 夫 山本 楯

議事録作成者 黒田 将 貴

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 日本ACP研究会第4回年次大会(大会長 會津恵司)主催の日本ACP研究会第4回年次大会〔9/14(土)・15(日)〕の後援について

榎尾理事より説明され、標記大会の後援が承認された。

(2) 「地域包括ケアシステムの実現のための多職種連携」シンポジウム〔10/18(金)〕への演者派遣について

榎尾理事より説明され、標記シンポジウムの演者として、野田理事を派遣することが承認された。

(3) 愛知県保険者協議会委員の推薦について

榎尾理事より説明され、標記協議会委員に加藤理事を推薦することが承認された。

(4) 日常生活自立支援事業に関する契約締結審査会委員の推薦について

榎尾理事より説明され、標記委員に山本楯副議長、伊藤宣夫副議長を推薦することが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

榎木会長より、下記 No. 1～No. 3 の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	4/4(木)	災害時医療救護活動における検討会	7 階研修室	細川理事 瀬瀬理事
2	4/22(月)	愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会	5 階医師連盟会議室	伊藤理事 小出理事
3	7/20(土) 8/17(土)	平成 31 年度母体保護法指定医師講習会	9 階大講堂	西山理事 榎尾理事

3. 委員会委員の委嘱等について

(1) 社保指導委員会委員の変更について

加藤理事より説明され、平成 31 年 4 月 1 日付にて、眼科・皮膚科に係る委員の変更について承認された。

4. 日本医師会委員会委員の委嘱について

(1) 日本医師会年金委員会委員の委嘱について

榎尾理事より説明され、日本医師会年金委員会委員として、本会の石黒順造参与の委嘱依頼があり、承認された。

5. 公益社団法人愛知県医師会医療従事者関係無料職業紹介所について

協議事項 5 に先立ち、本件に関し協議した報告事項 9 の第 2 回医療関連職検討委員会について大輪理事より説明され、標記紹介所の事業廃止について承認された。なお、認可の有効期間が本年 12 月 9 日までのため、10 月をもって運営を終了する。

6. 日本医師会 ACLS(二次救命処置)研修の指定について

細川理事より、日本医師会指定研修として 5 件の申請が承認された。

—協議事項—

7. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日本医師会理事会〔3/19(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会について当直医強制訴訟、日医かかりつけ医機能研修制度における診療報酬・介護報酬への対応、医師法 21 条に関する厚生労働省の通知に関してそれぞれ報告された。理事会については日本専門医機構の理事会において、基金創設のための定款変更に関すること、サブスペシャリティの領域に関して議論を行ったと報告された。

2. 日医第 3 回医療政策会議〔3/22(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、厚生労働省政策参与の武田俊彦氏より「我が国の医療政策の変遷と一体改革、そして今後の課題」について講演があったと報告された。武田参与は元医政局長であり、2002 年から厚労省で携わってきた医療政策について説明があったと報告された。

3. 日医 JMAT 研修 統括 JMAT 編〔3/24(日)〕について

(日本医師会主催：兵庫県医師会館)

(杉田副会長)

杉田副会長より、午前は統括 JMAT 総論、災害関係制度、災害医療概論、情報の共有と実際について講義が行われ、午後は各グループに分かれ、被災地における活動、情報の共有・記録、日本医師会への情報発信、全国の医師会との情報共有についての実習が行われたと報告された。また熊本地震における課題を参考に作成された大規模災害時におけるモデル体制について、保健所と連携し情報の調整・分析を一元的に管理することで保健医療活動を総合調整する体制であることが説明された。

4. 日医第 3 回小児在宅ケア検討委員会〔3/13(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

(野田理事)(林理事)

野田理事より、文科省の「学校における医療的ケアの実施に関する検討会議」の最終まとめが 2 月 26 日に出され、説明があったと報告された。特に注目すべきは教育委員会における管理運営体制の在り方で「看護師等の配置は、医療機関等に委託することも可能」と書かれた箇所であると説明された。また、次期診療報酬に対する要望項目として多くの意見が出されたが、野田理事からは機能強化型在宅療養支援診療所(連携型)の施設基準について小児在宅の実績を加えるように要望したと報告された。

5. 日医医療事故調査制度に係る「支援団体統括者セミナー」〔3/9(土)・10(日)〕につ

いて

(日本医師会主催：日本医師会館)

渡邊理事より、各地域で医療事故調査支援の統括的な立場にある委員として、今回は渡邊有三先生、佐々木真理子看護師、渡邊理事の3名で参加したと報告された。目的は医療事故調査制度における院内事故調査の標準的な考え方や調査方法を習得し、地域に広め、医学的に説得力のある院内事故調査報告書を作成することと説明された。セミナーでは、模擬院内事故調査報告書をもとに情報収集、整理、ヒアリングの手法、死因の検証、分析、再発防止策の検討、報告書作成について学習したと報告された。

【本会関係会議について】

6. 勤務医部会幹事会〔3/20(水)〕について

(801・802 会議室)

伊藤理事より、愛知県勤務医師生活協同組合の総会の流れ・役割について確認したことが報告された。その後、日本医師会病院委員会報告の中で、地域医療介護総合確保基金や各構想区域の病床における公民比率等を報告し、基金の有効活用及び医療安全管理体制のガバナンス強化研修の内容について案出依頼を行ったと報告された。また、働き方改革について4月から施行される部分を説明した後にフリートークにて院内感染対策における問題点について活発な意見交換が行われたと説明された。

7. 第10回愛知県医師会地域医療政策研究機構委員会〔3/25(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

伊藤理事より、地域医療構想(愛知県)グループワークとして、知多半島構想区域を取り上げ、実績データを用いたディスカッションを行ったと報告された。

8. 報道関係者との懇談会について

加藤理事より、平成30年10月18日(木)、平成31年1月24日(木)に開催した報道関係者との懇談会について報告された。

9. 第2回医療関連職検討委員会〔3/11(月)〕について

(802 会議室)

大輪理事より、医療従事者給与基準表、医療従事者のための無料職業紹介所の在り方について中心的に検討を行ったと報告された。医療従事者の給与基準表は廃止に関する提案も出されたが、継続審議となり、無料職業紹介所については廃止することが了承された。

10. 調査室委員会〔3/26(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、調査室だよりについて検討、調整して愛知医報に掲載することとなったと報告された。また、第25回未来投資会議[3/20(水)]、その他、MEDIFAX、Twitter記事等について、それぞれ解説、議論を行ったと説明された。

1 1. 母体保護法指定医師審査委員会 [3/13(水)] について

(801 会議室)

西山理事より、母体保護法指定医師審査対象者について審査し、書類不備により審査保留となった新規申請1名を除き、10名の申請が了承されたと報告された。また、母体保護法指定医師講習会参加証の交付対象講習会について審査を行い、了承となった他、母体保護法指定医師研修機関の実績報告を受け、44医療機関が継続登録となったと報告された。

1 2. 産業保健部会幹事会 [3/22(金)] について

(6 階研修室)

西山理事より、次年度の日本医師会認定産業医制度実施に伴う各種申請の受付期間等について協議し、了承されたと報告された。

1 3. 広報委員会 [3/13(水)] について

(501 会議室)

瀧瀧理事より、愛知医報のトップ掲載予定や表紙掲載写真等について検討し、広告掲載についてはすべて承認されたと報告された。また、愛知医報の表紙デザインの見直しについて検討し、元号の変わる5月1日発行号からの表紙をメインテーマやトピックスの欄を新たに設ける等のリニューアルを行うこととなったことが説明された。その他、会員からの情報提供に基づき、愛知医報に広告を掲載している企業が発行している自社パンフレットについて協議したと報告された。

1 4. 地域医療介護委員会 [3/19(火)] について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、各種会合および介護保険関連事業等の開催結果および進捗状況について報告がなされた後、来年2月上旬開催予定の保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウムは「地域リハビリテーション」をテーマ案として、地域包括ケアシステムの中でQOLをどのように向上していくか、多職種に絡めてテーマを決定していく予定であり、講師の調整等も今後行っていくと説明された。

1 5. 小児在宅医療推進企画委員会 [3/24(日)] について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、今年度実施した「医療的ケア児に従事する医師向け研修」「小児医療従事者ネットワーク構築研修(2地区)」の開催結果を踏まえ、次年度の事業計画について検討を行ったと報告された。また、小児の在宅における死亡例を検討

する場の設置について了承を得たと説明された。

16. ホームページ・IT化対策委員会 [3/15(金)] について

(804 会議室)

瀨瀨理事より、日本医師会医療情報システム協議会 [3/2(土)・3/3(日)] について報告を行い、今後本会が参考にすべき点等について協議したと報告された。また、医師資格証の普及・活用について、普及率全国1位の茨城県医師会の取り組みを紹介された後、新入会員を対象に呼びかけの実施や、研修会の受付を医師資格証で統一するなど普及のための意見が出されたと説明された。

17. 生涯教育委員会 [3/13(水)] について

(802 会議室)

田那村理事より、平成29年度日本医師会生涯教育制度集計結果並びに平成30年度日本医師会生涯教育講座および日医生涯教育協力講座セミナーの実施について報告され、集計結果について愛知県は全国平均くらいであったと報告された。来年度の日本医師会生涯教育講座について協議、例年通り各分科医会と共催で8講座開催予定であると説明された。また、今年度、県下にて開催された不安または不眠に係る研修について報告があったと説明された。

18. 愛知県医療事故調査等支援団体等連絡協議会 [3/15(金)] について

(東京第一ホテル錦)

渡邊理事より、医療事故調査・支援センターの事業報告及び当協議会の相談・支援実績の報告にて、支援の仕組みが適正に行われていることを確認したこと、Aiシステムや外部委員派遣への協力をしたことが報告された。また、来年度の研修会テーマについて提案がなされた他、県下病院への院内調査アンケート協力要請、運営経費助成の報告、症例の紹介を行ったと報告された。

19. 医療安全対策委員会 [3/19(火)] について

(801～803 会議室)

渡邊理事より、平成31年3月分委員会提出案件50件(新規21件、解決29件)について検討したと報告された。

20. 治験審査会 [3/22(金)] について

(803 会議室)

渡邊理事より、継続審査6件(クローン病1件、潰瘍性大腸炎3件、統合失調症2件)について全て承認されたと報告された。また、2件(統合失調症2件)の終了報告があったと説明された。

2 1. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記 No. 1～3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	3/12(火)	医療従事者向け 小児救急に関する研修会	87名	細川理事 瀬瀬理事
2	3/18(月)	平成30年度難病講演会	167名	樋口理事 渡邊理事
3	*3/24(日)	平成30年度愛知県糖尿病対策推進会議 学術講演会	134名	田那村理事 浅井理事

【行政、その他関係団体等会議について】

2 2. 愛知県医療審議会医療体制部会〔3/18(月)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

柵木会長より、医療介護総合確保基金の平成31年度の事業計画が出され、了承されたと報告された。また、有床診療所の病床整備計画に対する意見の決定について内容説明された。

2 3. 愛知県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会〔3/20(水)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

城副会長より、身体障害者福祉法第15条第1項に規定する医師の指定、同条第4項に規定する身体障害者手帳に関する障害程度等級の認定、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第59条第1項に規定する医療機関の指定等について、それぞれ検討したと報告された。

2 4. 愛知県医療審議会5事業等推進部会〔3/22(金)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

城副会長より、平成31年度の医師派遣事業は例年通り5病院となったこと、へき地医療拠点病院は、新たに岡崎市民病院と東栄医療センターが認定されたことがそれぞれ報告された。また、平成31年度上半期に、愛知県救急医療協議会の設置が予定されていることが報告された。自治医科大学卒業医師キャリア形成プログラムについて説明された他、4月5月の10連休での医療提供体制について報告がなされた。

2 5. 支払基金幹事会〔3/13(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

杉田副会長より、保険者との契約改定について事務費手数料の減額について説明された。また、支払基金ホームページに掲載されているコンピュータチェック対

象事例について説明された。

26. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔3/25(月)〕について

(東海北陸厚生局主催：名古屋合同庁舎)

杉田副会長より、医科保険医療機関数として新規 19 件、開設者変更 6 件であり、新規件数が多かったことが報告された。

27. 瀬戸旭産業保健運営協議会〔3/11(月)〕について

(瀬戸旭産業保健センター主催：瀬戸旭医師会館)

西山理事より、平成 30 年度事業実績事業所訪問指導 12 回開催、全体相談数 151 回であり、年間目標相談全体の 40%、昨年度は 15%であったと報告された。議事では、平成 30 年度事業実施報告書、平成 30 年度事業・清算報告書を協議承認されたと説明された。また、日医の方針転換(産業保健医会による産業医の組織化)について、登録産業医の数増加に向け情報提供を行ったと報告された。

28. マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知 2019〔3/10(日)〕について

(マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知実行委員会主催：ナゴヤドーム他)

細川理事より、参加者 38,514 名の 96.6%が完走したことが報告された。3 月 12 日現在で救護所受付：729 名、救急搬送者：13 名、民間救急車搬送者：5 名、AED 装着：0 件であり、救急搬送のうちほとんどは雨による低体温症であったと説明された。

29. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第 10 回運営委員会〔3/13(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

細川理事より、Windows 7 のサポート終了に伴う事務所内パソコン買替えについて、新学校保健関連冊子作成について協議されたと報告された。また、平成 30 年度インフルエンザワクチン接種補助事業集計結果については例年通りであったと報告された。その他、協会けんぽにおける新しい特定健診への取り組み、プライバシーマーク更新による審査等について報告された。

30. 平成 30 年度第 3 回愛知県認知症施策推進会議〔3/18(月)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

野田理事より、愛知県の平成 31 年度の認知症施策予算は、平成 30 年度と比較して約 1 億 1 千万円の増額となったことが報告された。認知症疾患医療センターに相談支援専門職員を置くことや県医師会の認知症地域医療研修事業への増額について説明され、今後は認知症疾患医療センターが他の病院と連携していくことも見ていきたいと述べられた。また、県医師会で行った認知症サポート医の活動実

態調査について県から発表され、アンケート結果の活動を行っていない理由としては活動する時間がない、市町村・関係機関からの依頼がないとの回答が多かったと説明された。

3 1. 愛知県障害者施策審議会〔3/22(金)〕について

(愛知県主催：愛知県自治研修所)

野田理事より、議題は平成 32 年度の障害者計画を策定するために平成 31 年度中に愛知県障害者基礎調査を行うことになったが、その調査項目、調査方法に対し調査対象の数が妥当かどうか等様々な意見が出されたと報告された。

3 2. 愛知県たばこ対策推進会議〔3/25(月)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

田那村理事より、たばこ対策の指標の状況と愛知県におけるたばこ対策の取り組みや市町村におけるたばこ対策の取り組みについて報告されたと説明された。また、健康増進法の一部を改正する法律について説明があった他、関係団体・機関等におけるたばこ対策の取り組み状況と課題について報告された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

3 3. 地域医療支援病院実績報告(平成 30 年度第 3 四半期)について

大輪理事より、地域医療支援病院の委員会へ参加している 25 病院について実績報告がなされた。特に三河地域の病床利用率が許可・稼働ともに 80%を超えており、名古屋地域と比較しても高いことが説明された。

【その他事項について】

3 4. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成31年3月28日